

授業改善等に関する報告書（2022年後期）

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2022 (後期) 博物館学課程] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
工芸史概論 b	金原 さやこ	<p>アンケートのご回答ありがとうございます。いただいたご意見、ご要望は、今後の授業運営に反映します。</p> <p>授業では、実際にやきものを見て、考えるということをしてもらいました。展示方法も含め、それぞれの視点からやきものについて考察を深めることができました。</p> <p>これからも実物を見ることを大切に、幅広く興味を持ち、授業で学んだことを活用してもらえたらと思います。</p>
美術史概論 b	小林 真結	<p>アンケートの回答ありがとうございます。日本の近現代美術史や美術館の活動について授業を通じて関心を深めたというコメントを頂き、嬉しく思います。声や言葉の聞き取りやすさについて、よりゆっくりと明瞭に話せるよう、改善に努めたいと思います。</p>
文化史概論 b	牟田 行秀	<p>みなさんアンケートへのご回答ありがとうございます。</p> <p>授業内容について概ねご満足いただけたようで、担当教員としてたいへん嬉しく思います。</p> <p>一方で、ご自身による成績評価がやや低いことが気になりました。これは、授業の理解度をどのように成績評価に反映するかという、教員側の到達目標設定がいまひとつ不明瞭で、みなさんに混乱と不安を与えてしまった結果であると真摯に受け止めています。</p> <p>今後は成績評価の判断基準を明確にお示しするよう心がけます。同時に、教材についてもさらに改善を重ねつつ、引き続き実物資料も適宜使用するなどして、さらなる質の向上を図りたいと思います。</p>